

# 大声でつぶやく けったいな町医者

作家・医学博士 長尾和宏



なおります。

TBSラジオの「MY LIFE MY CHANCE」は、今後も続きます。

「Q24」ブログや動画か？  
ないです。なんでもいいです。フーテンでもいいのでは。医師でもいいし、医学博士でもいいし。

(Q21) ワクチン後遺症の患者を見捨てるのですか？  
200人以上いたワクチン後遺症患者さんの大半は略治しました。怒っていませんか？

(Q28) 医師会も辞めるのですか？  
もちろんです。

程度度の患者さんは、今後でも診ていただく医師に紹介状を書いたので、決して見捨ててはいません。

(Q25) 患者さんは「もういいから日本医師会へは死んだと思っ」てくれと説明しているのに、皆さん諦めていたとき、次のステップに移っていただきます。当たり前です。

7月24日の患者会の厚労省での記者会見にも同席します。この問題は時間ができる分、より濃密に関わりたいと思います。

(Q29) 誰かに相談するのですか？  
誰かに相談するのは、自分の進退は自分で決める。誰だってそうじゃないの？

(Q22) 国会議員にならませんか？  
いやです。絶対になりません。但し、請われたら家庭教師はこれまでどおりちゃんとやりま

(Q30) どう考えてもまだもったいないのではないのでしょうか？  
もう賞味期限切れです。と、いつかは表向き。僕みたいな医者は消えていくのです。

(Q20) 尊厳死協会はやめないのでですか？  
公益財団法人日本尊厳死協会の副理事長職は先日の理事会で統投が決まりました。ただ兼任していた関西支部長は交代です。国会の「尊厳死議論」も活動再開したのでもっと進めたいです。

(Q26) イベルメクチンはどうなるのですか？  
コロナは弱毒化したので需要はもうないと思います。コロナ以外のRNAウイルス感染症やワクチン後遺症への応用は十分あるかと思

(Q23) 死んだら知らせてもいいですか？  
ありません。そのため生前葬を済ませます。これが大変な仕事に

(Q27) これからの名刺の肩書はなんですか？  
こんなメールを個々に書いていたら「日が終わってしまいます。何かあるの？」と聞かれても「ありません、定年退職です」だけ

## 東 大 阪

2026年に予定されている「死の権利・世界連合・東京大会の準備にとりかかっています。これが大変な仕事に